

《庄内傾聴塾》

第30期 傾聴ボランティア養成講座 受講の御案内

1. 趣旨：<傾聴ボランティア>とは福祉や医療の現場で、あるいは在宅で利用者や患者さん、お年よりなど、援助を必要としている人々を訪問して、そのさまざまな想いや言葉に耳を傾けることで共感と心のケアを共にすることをめざすボランティアです。

この養成講座では対人援助の基本である「他者の理解と共感」を実地で学ぶとともに、「傾聴」によって利用者の意味ある生を支える専門的な傾聴ボランティアを養成することを目的としています。

2. 内容：1)講義 2)福祉施設の訪問（各人1～2名の利用者から傾聴実習）

3. 講座の内容と日程

（全6回の出席が必要です。下記の日時に出席できない場合は受講をご遠慮下さい。）

4. 受講資格 講座修了後、当会に入会し、傾聴ボランティアとして活動できる方。

5. 講師：梅津幸士（庄内傾聴塾 指導者）

6. 講義場所 酒田市地域福祉センター

7. 定員：6名

8. 費用：10,000円（資料・通信・テキスト代、他）

9. その他

講義終了後、昼食は会場で摂ることが出来ます。午後は14時から16時頃迄、各施設で実習をして頂きます。第1日目は傾聴塾会員が各実習施設に案内致します。講義会場から各施設までの移動は各自で行なって頂きます。但し「運転免許が無い・運転に自信が無い」等の理由で移動が御心配な方は、庄内傾聴塾会員が施設まで送ります。受講申し込み書に、その旨をご記載下さい。実習後は各自解散となります。

		講義会場	講義時間	実習時間
第1日目	6月14日（土）	酒田市地域福祉センター	9:00～12:30	15:00～16:00
2	6月21日（土）	〃	〃	〃
3	6月28日（土）	〃	〃	〃
4	7月5日（土）	〃	〃	〃
5	7月12日（土）	〃	〃	〃
6	7月19日（土）	〃	〃	〃

各位

《傾聴ボランティア》庄内傾聴塾
指導者 梅津幸士

私たちは「傾聴」というものが、病いや大きな困難の中にある人々に、また施設や在宅のお年寄り、病床で孤独に陥っている人々に確かな援助となることを実感しています。人は誰でも、元気なときできえも、誰かに「聴いてもらえること」を必要としています。まして孤独で病いに臥せるとき、老いと死に直面しているとき、その心の想いに耳を傾け共感してくれる人を必要とするのです。

しかし、そのような人々を訪問し、「傾聴」によってその全人的なケアを支えることは、ボランティアといっても誰にでもすぐにできる訳ではありません。たとえ短期間であっても、しっかりとした基盤の上に立った教育を受ける必要があります。私たちはこのような学びの機会をもっていただきたいと思い、この養成講座を開講致します。

別紙の「受講申し込み書」を郵送あるいはメールにてお送り下さい。

受講申し込み書「参加の動機・目的」の記載内容によって選考させていただきます。ご了承下さい。

受講申し込み書提出期限：

30期（2014年）養成講座 2014年6月12日迄

お申込み・お問い合わせ先

〒999-8303 山形県遊佐町野沢字仁田田 200 梅津幸士

電話/FAX 0234-72-5485 携帯 09095330532 メール kogi@sea.plala.or.jp